

図書館からのお知らせ

発行日 2015.10.22
豊橋技術科学大学附属図書館

<http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/20151022>

お知らせ News

10月27日から11月9日は読書週間です。終戦間もない1947年から続いており今回は第69回目。「いつだって、読書日和」が今年の標語です。

図書館には研究書以外にも、小説や手軽に読める新書(中公新書・岩波新書・講談社ブルーバックスなど)もあります。豊橋市図書館とも連携協力を行っており、本学にない図書は無料で取り寄せもしています。ぜひご来館ください。



目次：

お知らせ

- ・ シラバス掲載図書リスト 1
 - ・ Powder Diffraction File 2015年版に更新しました 1
 - ・ 研究用図書の蔵書点検 (教員対象) 1
- #### トピックス
- ・ ノーベル賞関連図書 展示中 2
 - ・ SpringerMaterials更新情報 2
 - ・ 系推薦図書が入ってきています 3
 - ・ SciFinder関連情報 3
 - ・ オープンアクセスウィーク 4

シラバス掲載図書リスト

後期の授業が始まりました。シラバスに掲載されている図書を図書館で購入しています。参考にしてください。

【学部】http://www.lib.tut.ac.jp/list/H27syllabus_g.html

【博士前期】http://www.lib.tut.ac.jp/list/H27syllabus_h.html

【博士後期】http://www.lib.tut.ac.jp/list/H27syllabus_h2.html

Powder Diffraction File 2015年版に更新しました

Powder Diffraction File (PDF2plusX)は粉末X線回折による物質の同定に使用するデータ集です。2015年版が利用可能になりました。図書館1階の専用端末で検索してください。カード番号、鉱物名、物質名、3強線などから検索できます。

研究用図書の蔵書点検を予定しています (教員対象)

研究室で所蔵している備品の研究図書(特別貸出図書)の蔵書点検を予定しています。

【点検期間】平成27年11月2日(月)～12月4日(金)

【提出期限】平成27年12月4日(金)

それぞれ該当する方には点検リストを送付しますので期限までにリストを返送してください。

また後日、一部教員の方を対象に図書館職員による図書の保管状況確認を実施させていただきますのでご協力をお願いいたします。

2015年 10月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2015年 11月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

通常(有人)開館時間	日付
9:00-20:00	10/2,5-9,13-16,19-23,26-30 11/2,4,6,9-13,16-20,24-27,30
13:00-17:00	10/3,10,17,24,31 11/7,14,21,28
なし (特別開館あり)	10/1,4,11-12,18,25 11/1,3,8,15,22-23,29
12:00-20:00	11/5

トピックス Topics

本学を含め、学術情報などに関する話題をお届けします。

ノーベル賞関連図書 展示中



ノーベル賞の受賞者が発表になり、今年度も日本人の受賞者が出るなど話題となっています。図書館では1F新着図書コーナー横で、ノーベル賞関連の図書を展示配架中です。

【図書】

「創造の源流：社会を変えるイノベーション」 豊橋技術科学大学編 日経BPコンサルティング 2015
2013年12月10日本学で大村智先生が講演されたテーラーメイドバトンゾーン 講演会の模様
を収録した書籍です。

「大村智：2億人を病魔から守った化学者」 馬場錬成著 中央公論新社 2012

「ノーベル賞の科学：21世紀の知を読みとく：なぜ彼らはノーベル賞をとれたのか」

矢沢サイエンスオフィス編著 技術評論社 2009-2010

「ノーベル賞はこうして決まる：選考者が語る自然科学三賞の真実」

アーリング・ホルビ著 創元社 2011

【DVD】

「衝撃のカミオカンデ地下1000メートルの闘い（プロジェクトX：挑戦者たち：第7期：[第4巻]）NHK

※こちらのDVDは館内視聴のみとなっています。視聴覚室をご覧ください。

【デジタル・ライブラリ】

書籍「創造の源流」に収録された テーラーメイドバトンゾーン 講演会

の様子は、豊橋技術科学大学デジタル・ライブラリ>講演会>プレステージレクチャーズ

「第30弾 微生物の動きを人類の福祉と健康のために」でもご覧いただけます。

<https://dglb.imc.tut.ac.jp/list.php?c=16>

図書館ホームページの右側バナーからもデジタル・ライブラリにリンクしています。



【雑誌論文】

そのほか各出版社が、受賞者の研究論文を期間限定で無料公開しています。

各社のWebサイトを参照してください。

•Elsevier <https://t.co/mOB2lNx751> •Springer <http://bit.ly/1ZB3yY9>

•Wiley <http://www.wiley.co.jp/blog/pse/?p=33523>

•AIP <https://www.aip.org/science-news/nobel/physics2015/articles>

•APS <http://www.aps.org/publications/apsnews/updates/nobel15.cfm> など

SpringerMaterials 更新情報

ランドルト・ベルンシュタインのデータベース SpringerMaterials の更新情報です。

【SpringerMaterialsとは】

<http://www.springer.com/jp/products/databases-and-software/springermaterials>

【2015年8月の更新内容】

1. ランドルト・ベルンシュタインを2巻追加
2. ランドルト・ベルンシュタインがタイトルごとに閲覧可能に
3. Inorganic Solid Phases: 新データ追加

詳細はこちらをご覧ください

<http://resource-cms.springer.com/springer-cms/rest/v1/content/756922/data/v2/update+poster>

系推薦図書が入ってきています

学生に読んで欲しい図書として、先生方から推薦して頂いた「系推薦図書」を購入しました。登録の済んだ図書から新着図書コーナーに順次配架しています。どんな図書があるかは次の2つの方法でご覧ください。図書館ホームページ右側のバナーから入ることができます。

① 資料の検索(OPAC)のページの「系推薦図書」から「年度」と「系」をクリックして、系別に参照する

【資料の検索 (OPAC)】 <https://opac.lib.tut.ac.jp/drupal/> 高度な検索 - 系推薦図書



② ブクログサイトで一覧する

【ブクログ】 <http://booklog.jp/users/tutlibrary>

左フレームのカテゴリから「系推薦図書2015-1系」～「系推薦図書2015-総合教育院」をクリックして本棚を表示します。

SciFinder 関連情報

化学文献情報データベースSciFinder (化学情報協会) に関する情報です。

★ SciFinder インターネットセミナー

【日程】11月18日(水) 11:00- 11:20 SciFinderポリマーの登録ルールと検索法

【申込先】<http://www.jaici.or.jp/webex/e-seminar.html>

【e-Learning教材】<http://www.jaici.or.jp/SCIFINDER/elearning/index.html#webex>

参加を希望される方は、各自申込先URLからお申し込みください。

★PatentPak Viewer 機能 お試しできます

SciFinder PatentPak オプションの機能のうち、特許明細中に記載されている化学物質とSciFinderを相互に連携させて表示・検索する機能が、一人あたり5回まで無料で利用できます。

【詳細】 <https://www.jaici.or.jp/news/news.php?selectedId=1566>

オープンアクセスウィーク



オープンアクセスウィーク(OOPEN ACCESS WEEK: OAW)が10月19日から25日までの間、開催されています。オープンアクセスウィークは、アメリカのSPARC Scholarly Publishing and Academic Resources が主催する、オープンアクセスの意義を周知する世界的なイベントです。期間中は、オープンアクセスに関する催しが世界各国で集中開催されています。

【Open Access Week Webサイト】 <http://openaccessweek.org/>

日本におけるオープンアクセスの状況としては、平成26年度科研費実績報告書及び実施状況報告書に、研究成果論文のオープンアクセス化に関するチェックボックスが新設されました。また、論文だけでなく、研究データを含む研究成果のオープン化、オープンサイエンスの推進も検討され、9月に文部科学省の学術情報委員会が、学術情報のオープン化の推進について(中間まとめ)を発表しました。

科研費報告書のオープン化の一つの方法として、本学では、豊橋技術科学大学機関リポジトリに学術研究成果を登録することで公開が可能です。機関リポジトリへの論文登録について詳しくは、図書館からのお知らせ 機関リポジトリ特集第3号「学術機関リポジトリへ論文等ご提供のお願い」をご覧ください。

【学術機関リポジトリへ論文等ご提供のお願い】 <http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/repo3.pdf>

【参照サイト】

- 文部科学省科学技術・学術審議会 学術分科会 第8期学術情報委員会
学術情報のオープン化の推進について(中間まとめ) 平成27年9月

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/036/houkoku/1362564.htm

- 日本学術振興会 科学研究費助成事業 オープンアクセスに関するページ

https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/01_seido/08_openaccess/index.html

研究成果論文のご提供をお願いします

オープンアクセス：学術情報をインターネットから無料で入手でき、誰でも制約なくアクセスできるようにすること。1990年代、学術雑誌が高騰し、研究成果の生産者である研究者にとって、学術情報の入手が困難になった状況への対処とインターネットや電子化資料の普及を受けて生まれたとされる発想で、オープンアクセスを実現する手段は多様であるが、オープンアクセス雑誌やエンバゴ後の無料公開など、学術雑誌の刊行主体が行うものと、機関リポジトリ、専門分野別のアーカイブなどへの研究者自らが論文等を掲載していくものによるものとに大別できる。

(文部科学省 大学図書館の整備及び学術情報流通の在り方について(審議のまとめ) 用語解説 H21.7

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/toushin/attach/1283005.htm より抜粋)

今号は「知って得する利用ガイド」はお休みします

※過去のお知らせは、

http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/mail_oshirase.html

こちらのページからご覧いただけます

■ 国立大学法人豊橋技術科学大学 教務課 情報・図書室 内線6562 情報管理係
附属図書館ホームページ <http://www.lib.tut.ac.jp>
機関リポジトリサイト <https://repo.lib.tut.ac.jp>
ブックログサイト PC版 <http://booklog.jp/users/tutlibrary>

